

みずしまこう たましまち く

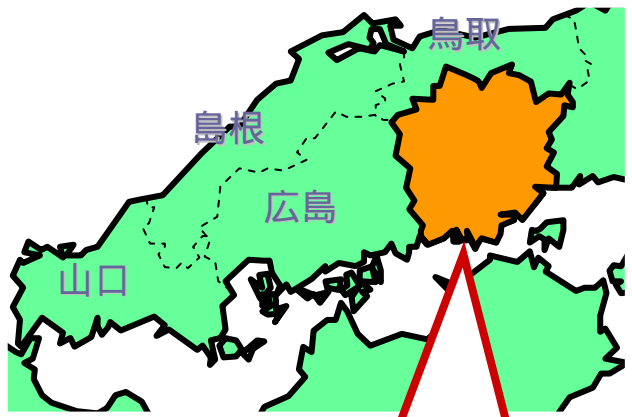
水島港玉島地区航路整備事業 事業再評価



平成17年 12月6日

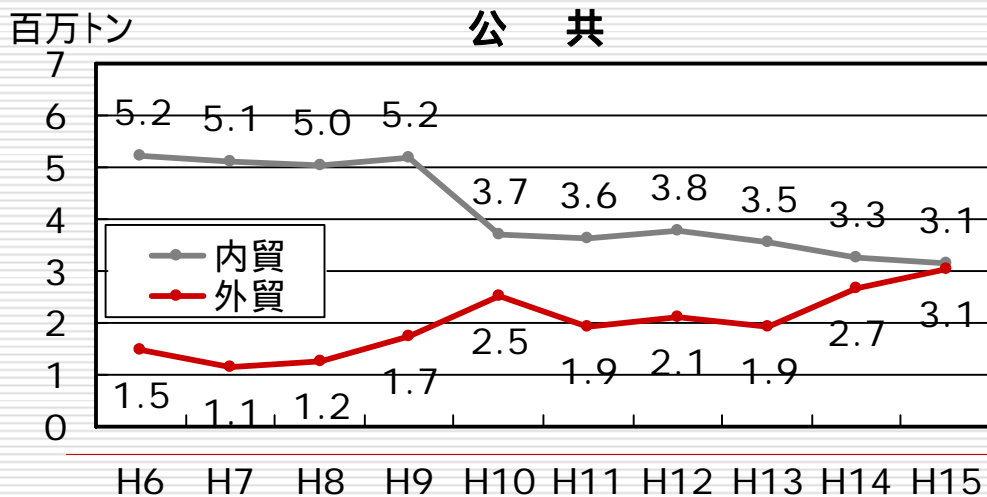
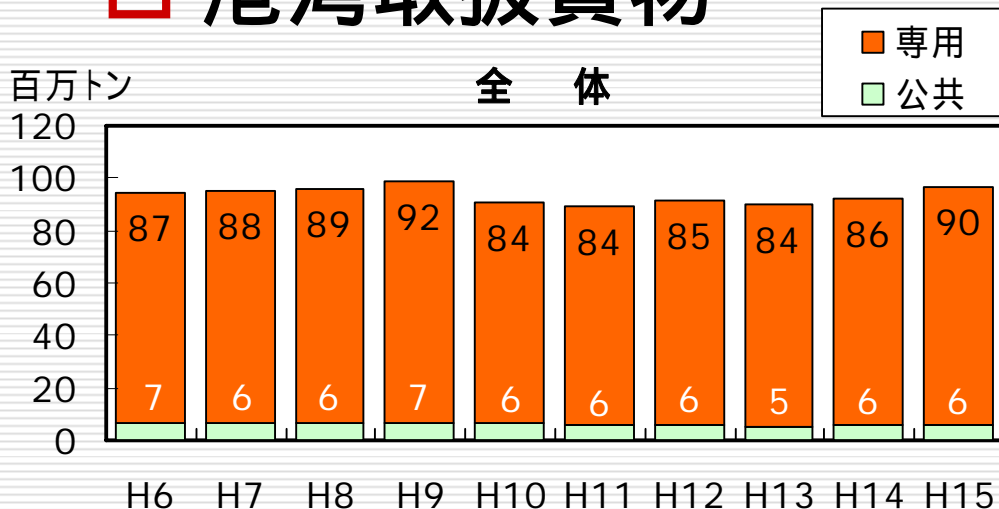
国土交通省中国地方整備局

1. 水島港 位置図

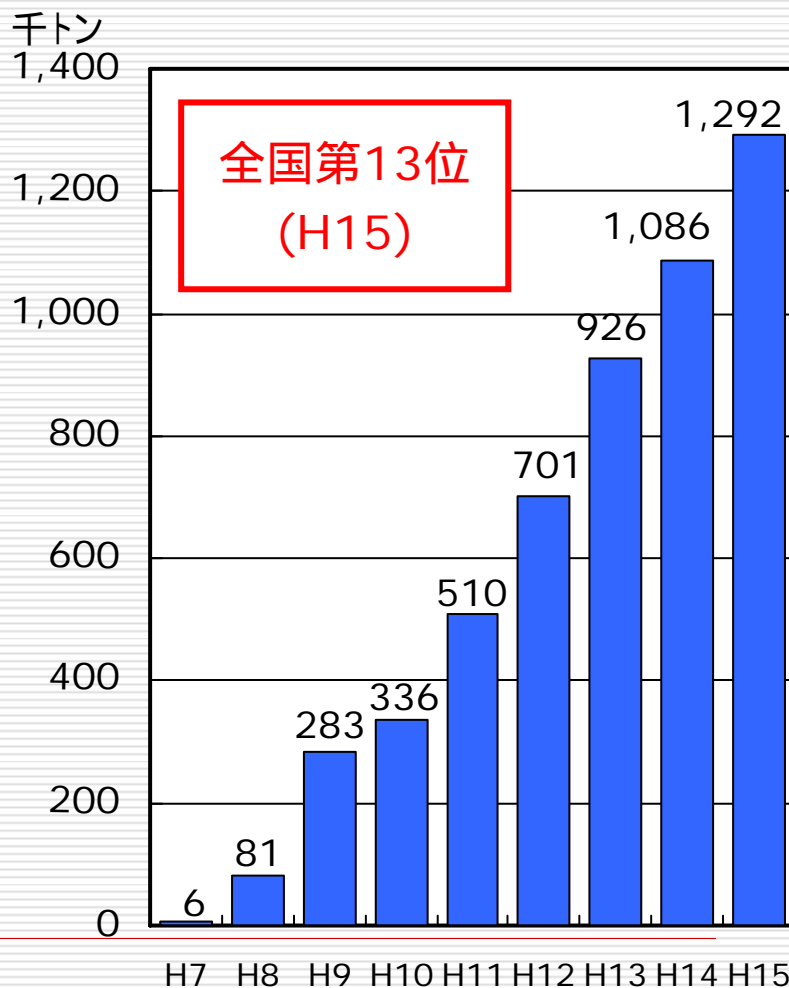


2. 水島港の利用状況

□ 港湾取扱貨物



□ 外貿コンテナ貨物

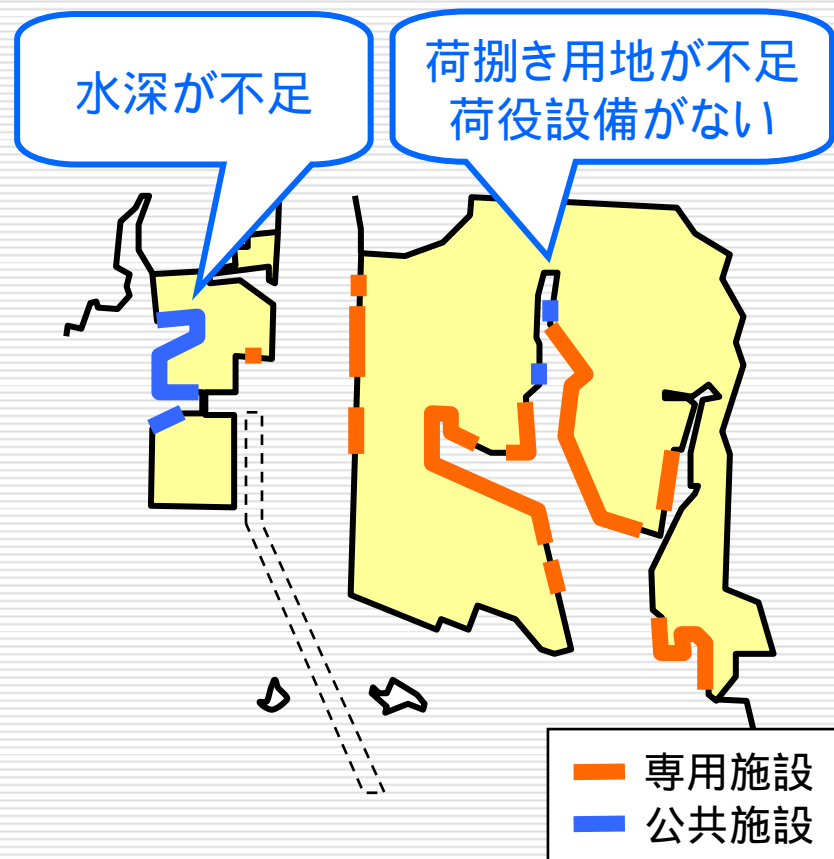


3. 水島港の課題

臨海工業地帯を背景に、
専用施設における専用貨物
の取り扱いを主体に発展

コンテナを中心とする
外貿公共貨物の増加

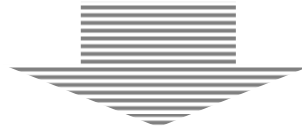
公共施設的能力不足
増加する公共貨物は全て神戸
港を利用せざるを得ない状況



物流コストが高く
地域産業の発展を阻害

4. 事業の目的

近年の外貿コンテナ貨物の急増、
船舶の大型化の急速な進展



既存施設的能力不足を解消し、背後圏貨物の
集約・大型船舶の入港による物流コストの削減、
安全かつ安定的な航路体系の確保を図る必要



水深-10m航路・岸壁等の早急な整備

5. 事業の概要

□ 事業の構成施設 と進捗率



道路 [94%]

泊地 [完了]

岸壁 [完了]

荷役機械 [完了]

ふ頭用地 [完了]

航路* [74%]

* 中心的施設

全体事業費 459億円

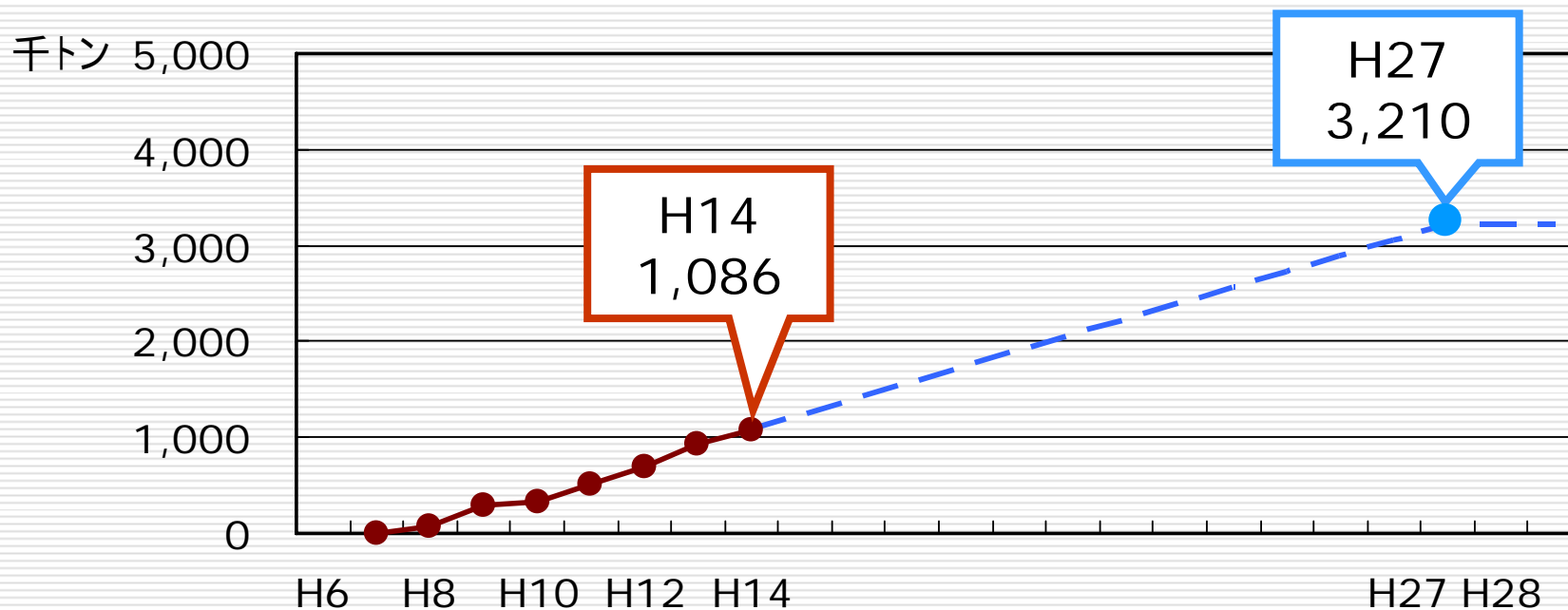
残事業費 60億円

既投資額 399億円

進捗率 87%

6. 需要予測

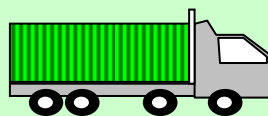
- 外貿コンテナ貨物量(平成27年)
- 取扱実績や経済動向、企業ヒアリング結果等に基づいて推計



7. 事業の効果

- 事業の実施により、荷主と港湾間の陸上輸送距離が短縮され、年間124.4億円の陸上輸送コストが削減される

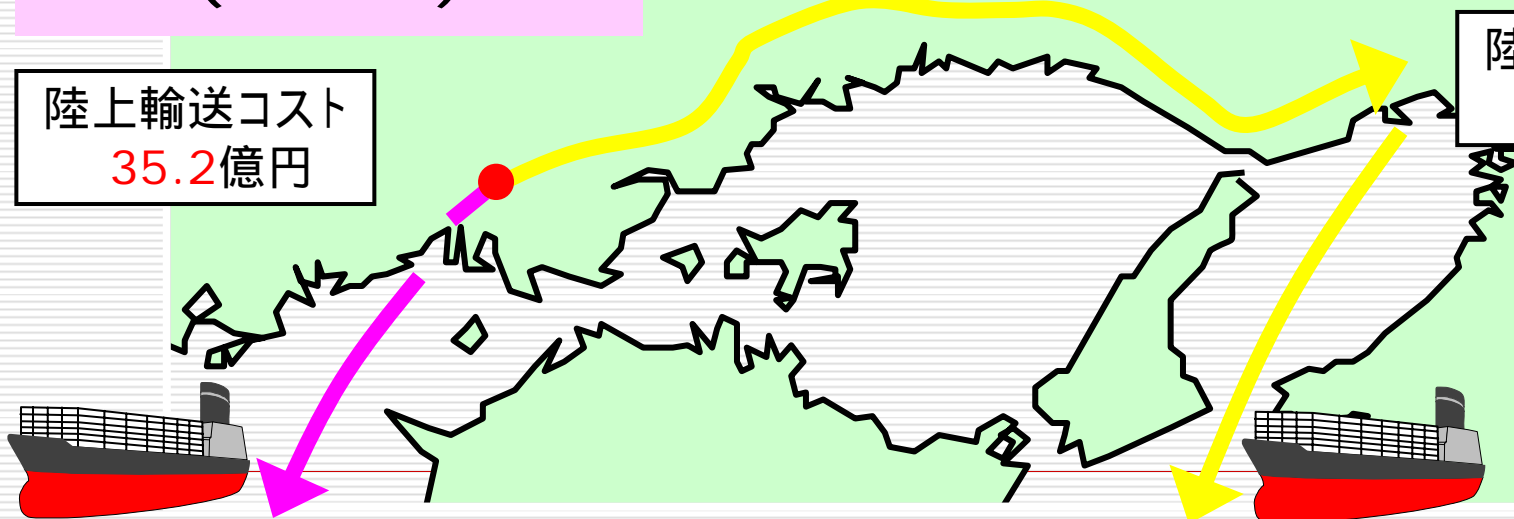
【With時】陸送
倉敷市～水島港
(28km)



【Without時】陸送
倉敷市～神戸港
(326km)

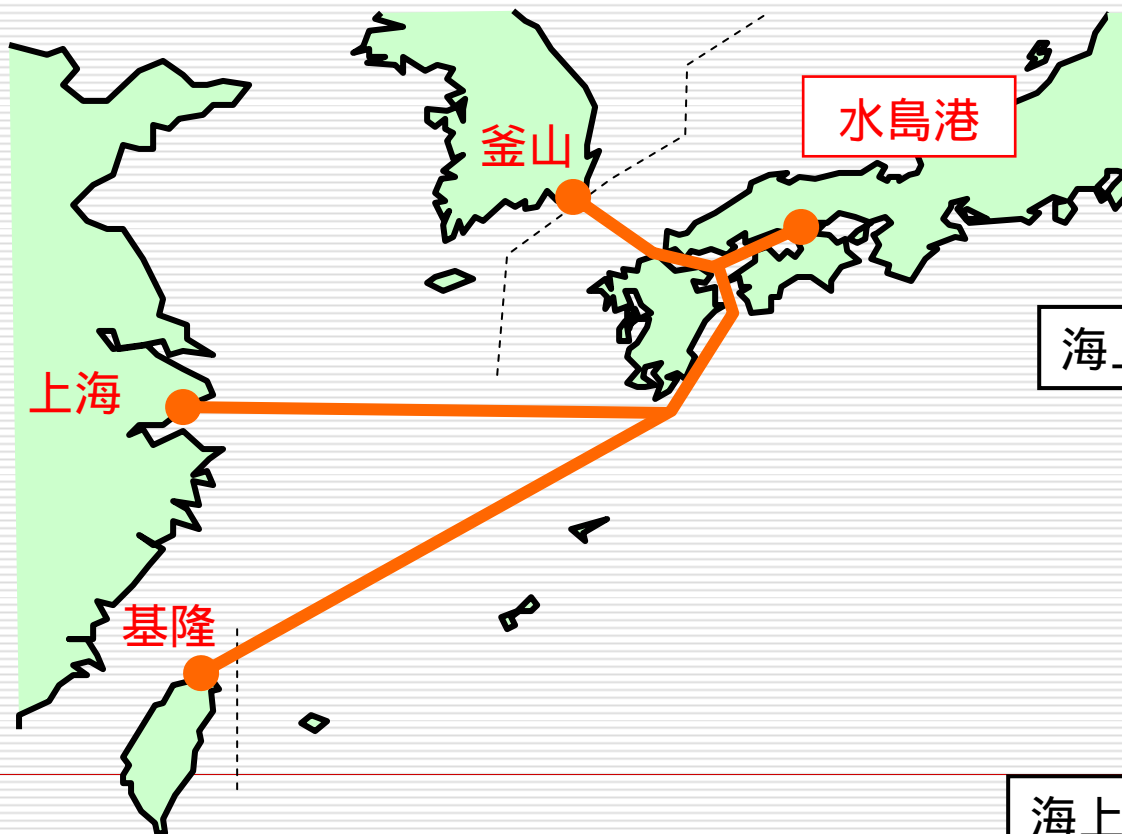
陸上輸送コスト
35.2億円

陸上輸送コスト
159.6億円

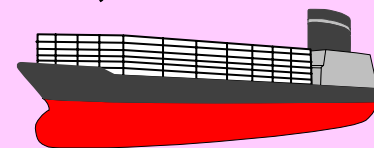


8. 残事業の効果

- 航路の完成により大型船舶の入港が可能となり、**年間21.1億円**の海上輸送コストが削減される

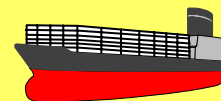


【With時】
15,000DWT



海上輸送コスト 92.4億円

【Without時】
6,000DWT



海上輸送コスト 113.5億円

9. その他考えられる効果

- 物流効率化によるCO₂、NO_x発生量の削減
 - 既存ターミナルの混雑緩和
 - 地域産業の安定・発展
 - 沿道騒音等の軽減
-

10. 費用対効果

	事業全体の投資効率	残事業の投資効率
総費用 (C現在価値換算後)	662.5億円	52.9億円
総便益 (B現在価値換算後)	2,546.8億円	348.1億円
純現在価値 (B - C)	1,884.3億円	295.2億円
費用便益比 (B / C)	3.8	6.6

感度分析	事業全体の投資効率		残事業の投資効率	
	+10%	-10%	+10%	-10%
需 要	4.2	3.5	7.2	5.9
建 設 費	3.8	3.9	6.0	7.3
建 設 期 間	3.9	3.8	6.6	6.6

11. 今後の対応方針

本事業は、十分な投資効果、進捗の目途が確認されたため、**事業を継続**することとしたい

□事業継続の効果

航路の完成により**大型船舶の航行が可能となり**、海上輸送コストが削減される
